

30回の節目を迎えるふくしま駅伝。
53チームが出場し、平成最後の今大会を
盛り上げました。

ライブ動画 TUFテレビユー福島

START 7:40 白河市総合運動公園陸上競技場

GOAL 福島県庁前 16区間 全長95.0 km

F U K U S H I M A E K I D E N 2 0 1 8

第30回 LAURUS

ふくしま

市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

駅伝 2018 11.18 SUN

故郷のたすきに想いをのせ、
世代を超えてつなぐ希望

1区
4.0 km

小澤選手（郡山市）、大塚選手（会津若松市）は1区でスタート。
それぞれの走りに注目が集まります。

郡山市

記録 1位

小澤 夏美 選手

12分50秒

Ozawa Natsumi

序盤からハイペースの小澤選手は、実業団選手の意地を見せ1位でたすきを渡しました。
競技場から攻めの走りでトップを譲らず、2位と10秒以上の差をつけ区間賞。
ライブ動画でも、強い小澤の名前が連呼されていました。



KORIYAMA

負けられない意地



姉から、弟へ

会津若松市の選手として、
大塚選手の弟が同大会に出場。
姉から受け取るたすきに思い入れもひとしお。
姉弟こそその完璧なタッグでした。

AIZUWAKKANAMATSU



会津若松市

記録 18位

大塚 理央 選手

13分47秒

Otsuka Rio

チーム総合結果

- 1位 いわき市 501:04
- 2位 石川市 505:47
- 3位 郡山市 507:55
- 4位 福島市 509:10
- 5位 会津若松市 511:13

故郷の大地を一步一步踏みしめながら
大塚選手らしい走りですごい走りをつなぎました。
次のレースでの活躍が期待されます。



今回は別々のチームでの出場となった二人、闘いの後にはさわやかな笑顔を見せてくれました。

